

平成25年3月11日

各位

会社名 日本山村硝子株式会社
代表者名 代表取締役社長 山村 幸治
(コード: 5210、東証・大証第一部)
問合せ先 広報部長 堤 勝則
TEL: 03-3349-7219 (直通)

収益改善策の実施について

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り、収益改善策の実施を決定しましたのでお知らせいたします。また、労働組合との協議が必要な事項については、本日労働組合に申し入れしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 収益改善策を実施する理由

当社のコアビジネスであるガラスびん関連事業は、年々需要が漸減する環境にあり、さらに原燃料価格の高止まり、電力料金の高騰等が重なり、収益環境は急速に悪化しております。そのため、収益体質を確保すべく、以下の施策により大幅な固定費の削減を図ることが必要と判断いたしました。

2. 収益改善策の内容

(1) ガラスびんカンパニーの生産体制見直し

余剰生産能力調整のため、国内にある4工場のうち、平成26年3月期に大阪工場（大阪府高槻市）の操業を停止し、閉鎖します。大阪工場にて生産している製品に関しては、他の3工場に生産を移管します。

(2) 経営責任の明確化

代表取締役社長の報酬を50%、その他の取締役の報酬を30～20%、執行役員の報酬を15%、それぞれ1年間減額します。

(3) 人員削減

今後、希望退職の募集等により、全社で100名程度の人員削減を図ります。

(4) 給与の減額

管理者は1年間、5%の減額とします。

(5) 定期昇給の中止

平成25年度における定期昇給を中止します。

3. 今後の見通し

上記施策により、平成26年3月期は年間2億円程度、平成27年3月期以降については、年間20億円程度の固定費の削減を見込んでおりますが、当期（平成25年3月期）における影響は軽微です。なお、今回の収益改善策に伴う臨時損失に関しては、影響額が確定次第お知らせいたします。

以上

(参考)

1. 当期連結業績予想（平成25年2月8日公表分）及び前期連結実績

(単位：百万円)	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成25年3月期)	71,500	200	700	500
前期連結実績 (平成24年3月期)	70,928	1,497	2,054	975

2. 当期セグメント別業績予想（平成25年3月期）

(単位：百万円)	報告セグメント				その他	調整額	連結損益 計算書計 上額
	ガラスび ん関連事 業	プラス チック容 器関連事 業	物流関連 事業	ニューガ ラス関連 事業			
売上高	39,000	13,000	23,000	4,000	9,000	△16,500	71,500
セグメント損益	△500	350	300	△150	100	100	200

3. 前期セグメント別実績（平成24年3月期）

(単位：百万円)	報告セグメント				その他	調整額	連結損益 計算書計 上額
	ガラスび ん関連事 業	プラス チック容 器関連事 業	物流関連 事業	ニューガ ラス関連 事業			
売上高	39,273	12,077	22,849	4,501	8,980	△16,753	70,928
セグメント損益	300	792	300	△69	93	79	1,497